

轟 と ど ろ

平成20年8月31日

8月号

泉町内の先生方の合同勉強会を本校で実施

夏休みに入ってすぐの7月28日(月)に泉町内の保育園・小学校・中学校・高校の先生方が全員、泉第八小学校に集合して合同の勉強会を実施しました。これは毎年、輪番で行うもので実際に地域へ出かけ、伝統文化や人々に触れ地域の思いや願い等を学ぶものです。



会長による説明

縦木神楽の披露

神楽を体験

地元食文化を堪能 キャンプ場小川に足をつけての研修 吊り橋観光



当日はほぼ全員が参加し、縦木神楽保存会のご協力で縦木神楽の説明と実演そして参加者の神楽体験をしました。山女料理の食文化を堪能し、キャンプ場の小川に入ってグループでの情報交換を行った後で縦木の吊り橋を全員で渡り大好評で終了しました。

人吉球磨の退職校長会が本校を視察

7月17日(木)に人吉球磨の退職校長会10名が本校を視察のため来校されました。学校の概要説明の後に授業を参観され、子どもたちの頑張りと笑顔に感動されました。山女料理の会食後に縦木の吊り橋を渡し、平家の里へと案内したところ、高木さんから詳しい説明をいただき大満足で帰路につかれました。



今年もPTAキャンプを実施



毎年恒例の親子キャンプを7月19日(土)～20日(日)の一泊二日でグリーンスポーツ水俣で実施しました。当日は台風通過予報日と重なり大変心配しました。参加者の強い熱意で台風の影響を吹き飛ばす絶好のキャンプ日和となりました。今年は殆どを子どもたち自身の手で進め、おいしい料理が並びました。海水浴では、大人も子供も強い日差しに負けず、楽しそうに延々と一緒に泳ぐ姿が微笑ましく思えました。

やまめ掴み取り大会で実力を発揮

8月14日(木)の縦木やまめ掴み取り大会には、内外より200人以上の参加者が集まりました。キャンプ場は子どもや大人で溢れ大賑わいでした。圧巻だったのは、八小の子どもたちの山女の掴み取りの上手なこと。他校の子どもが片手で捕まえようとしている姿を尻目に両手で着実に何倍ものスピードで山女を捕まえていました。やっぱり子どもは八小のように自然の中で育てなくてはと、痛感しました。



校長コラム

夏休みと言えばラジオ体操を思い出す方も多いと思います。ところが我が子が小学1年生の時、ラジオ体操について行くと、学校ではストレッチ運動が主流だったためか、子どもたちが体操を殆ど知らなかったことに驚いてしまいました。早速、一つ一つの運動内容と順番を教えたことで、それから毎朝一緒にラジオ体操をするハメになりました。我が子2人あわせて10年間でほぼ毎日ラジオ体操に付き合い、早朝の爽やかな気分と地区の子どもたちと沢山ふれ合うことができたことは大変有意義でした。今年も勤務のため早朝6時過ぎに自宅近くの公民館を通り過ぎようとすると、数名の父親・母親と一緒にラジオ体操をしている姿を見て本当に嬉しく思いました。ラジオ体操終了後に友だちや親子でどんな内容の会話がされるのだろうかと期待しながら、その場を通過しました。